

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	平成24年3月1日
【会社名】	内海造船株式会社
【英訳名】	Naikai Zosen Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役社長 森 弘行
【本店の所在の場所】	広島県尾道市瀬戸田町沢226番地の6
【電話番号】	(0845) 27 - 2111
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 原 耕作
【最寄りの連絡場所】	広島県尾道市瀬戸田町沢226番地の6
【電話番号】	(0845) 27 - 2111
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 原 耕作
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号) 内海造船株式会社東京支社 (東京都品川区南大井六丁目26番3号 (大森ベルポートD館)) 内海造船株式会社大阪支社 (大阪市西区江戸堀二丁目6番33号 (江戸堀フコク生命ビル))

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき臨時報告書を提出するものであります。

なお、本報告書は当該事象を決定した時点で提出されるべきものですが、当社ではこれを失念していたため、本日ここに提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成23年10月17日開催の取締役会決議

(2) 当該事象の内容

当社の田熊工場は、主に修繕船工事を行っておりましたが、修繕船市場の受注競争が激化するなか、平成24年度以降の修繕船市場対策として、田熊工場を閉鎖し、主力工場である瀬戸田工場（広島県尾道市）に事業拠点を集約することにより効率化を図り、コスト競争力強化を行うこととしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

上記事象に伴う損益に与える影響額について、平成24年3月期第2四半期の連結・個別決算において特別損失（減損損失506百万円、固定資産除却損434百万円）に940百万円計上しております。

以 上